

武蔵野ごみ ニュース

～ごみ減量情報紙～

平成23年9月15日

vol.7

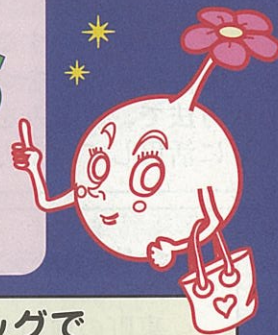
発行 武蔵野市環境生活部ごみ総合対策課
住所 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28
電話 0422-60-1802
E-mail sec-gomitaisaku@city.musashino.lg.jp
ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/

Yeah!



マイバッグからはじめる プチ 2011年10月 エコキャンペーン

Wao!



地域のお店にもマイバッグで

プチエコ抽選会

レジ袋をこことわった方にエコ商品などが当たります。

セブンイレブン

武蔵野関前4丁目店
10月7日(金)
午前10時～午後2時

ファミリーマート

吉祥寺東急通り店
10月13日(木)
午後1時～午後4時



吉祥寺地区



中央地区



境商連

エコキャンペーン
キャンペーン期間中
レジ袋をこことわった方に
ファミリースタンプを
進呈します。

「もらわない」という「エコ」



ごみ減量のお願い

東日本大震災の影響で、使用電力の削減が求められており、ごみの焼却にも大きな影響が出ています。

武蔵野市では、一日一人あたりのごみ量600g以下を目指す「セカンドステージ！武蔵野ごみチャレンジ600g」を宣言しております。

22年度では、一日一人あたり691.4gです。ごみはだれもが出すものですが、市民一人ひとりがライフスタイルを少し見直すことで、全体の削減量は大きくなります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

武蔵野市長 邑上守正

店頭キャンペーン実施予定店

京王ストア(緑町)	10月4日(火)	午後3時～5時
エコスタいらや(境)	10月5日(水)	午後3時～5時
グルメシティ(境南)	10月6日(木)	午後3時～5時
サミットストア(緑町)	10月12日(水)	午後1時～4時
キッチンコート(中町)	10月18日(火)	午後3時～5時
イトーヨーカドー(境南町)	10月19日(水)	午後1時～4時
紀ノ国屋(吉祥寺本町)	10月20日(木)	午後3時～5時
ビッグ・エー(吉祥寺南町)	10月21日(金)	午後3時～5時
東急ストア(中町)	10月24日(月)	午後3時～5時
コープとうきょう(中町)	10月25日(火)	午後3時～5時
西友(吉祥寺本町)	10月26日(水)	午後1時～4時
アトレ(吉祥寺南町)	10月27日(木)	午後3時～5時
ライフ(吉祥寺南町)	10月28日(金)	午後3時～5時



ごみ減量協議会からの提案

生ごみは宝
生ごみは土に返しましょう！

生ごみを燃やすごみにしないで、土に返すことは「資源循環の輪をつなげる」重要なことです。様々な方法で、生ごみを堆肥化し、花づくりや野菜づくりに活用している方がいらっしゃいます。

集合住宅ベランダでお花も野菜も生き生き！

東町の前田さんは昨年夏から「生ごみ活かす君（段ボール法）」に取り組み、ベランダに置いた「活かす君」に毎日生ごみを投入し、堆肥化しています。できた堆肥はベランダのプランターで活用して、うかがった時にはキュウリ、ナス、トマト、ゴーヤなどたくさんの野菜が元気に実り、色とりどりの花も咲いていました。



ベランダに茂るゴーヤ

「生ごみ宝ちゃんの会」の皆さん



生ごみ堆肥でできた野菜はおいしい！

7月、前田さん宅では「生ごみ宝ちゃん交流会」がひらかれました。吉祥寺東町、南町を中心に「生ごみ活かす君」利用者が16人が集まり、「うまかったこと」「不安に思っていること」「こんなときどうしたらいい？」などの情報交換や、できた野菜の試食をしました。前田さんは「生ごみは燃やさないで、堆肥化していきましょう。」と、地域の取り組みとして「生ごみ活かす君」をより広げていくこと目指しています。



生ごみ活かす君
集合住宅のベランダでもできます。微生物が土の中で起こす生ごみの分解を、段ボールの中で行います。ごみ出しも楽になりますよ。

コンポスター
お庭のある方におすすめ。簡単に1㎡あればでき、生ごみ、雑草や落ち葉も堆肥化できます。補助制度があり、3000円で購入できます。



コンポスターの購入補助、生ごみ活かす君のモニターを募集しています。上手に使いこなすためのアドバイスもしています。申し込みは、クリーンむさしのを推進する会 武蔵野市役所 TEL 0422-51-5131 内線2514（月水金9～16時） FAX0422-51-9950 生ごみチーム 久木野さん TEL 0422-53-1629

使わなくなったコンポスターを引き取ります。粗大ごみにしないで！クリーンむさしのを推進する会へご相談下さい。

がんばってます！
集団回収

集団回収団体の活動紹介

集団回収って いいもんだ！

資源回収北町第二地区・野島盛次郎さん

私が所属する資源回収北町第二地区は北町5丁目と3丁目北地域、会員数32グループ・400余世帯で、月2回の回収・還元品くばり年2回・ニュース発行等を行い、次の三方針を掲げ活動しています。

- ① とり近所のふれ合い・支え合いを深め広げる。
- ② 市の資源物回収の量と経費を減らす。
- ③ 還元品に、古紙再生品を使用し、資源の循環に協力する。

集団回収を全市的に広げ、市の資源回収の量を現在の4割ほどに減らすだけで、家庭ごみ排出量一人1日600gの目標を達成できる計算になります。

さきの阪神淡路大震災・今回の東日本大震災の教訓として、災害に備えて、日常のご近所とのふれあい・支え合いが、何よりも大切なことと強調されています。大震災の関心が強い今こそ、集団回収をはじめ広げる機会です。

集団回収とは…自治会や管理組合、子供会など、サークルなどのグループで協力し、古紙類、古着、アルミ缶、牛乳パックなどの資源を回収するリサイクル活動です。回収量に応じた補助金があり、地域の活動に利用されています。



ご近所の皆さんと集まったものを整理



「美味しい野菜の育て方 教えます」 (クリーンセンター環境講座)

クリーンセンターの施設見学も
できます

日時:平成23年10月19日(水)午前10時～12時
場所:クリーンセンター3階オープンハウス

実施:武蔵野市ごみ減量協議会(協力:じゃがいもの会)

内容:自分で作った採れたての野菜は、美味しく栄養価も高いものです。家庭から出る野菜くずなどを上手に活用して、安全で美味しい野菜を作るコツを教えます。家庭菜園・ベランダ菜園をやりたい人、環境にやさしく美味しい野菜が作りたい人、是非お越しください!

定員:25名(先着) 費用:無料

申し込み:10月14日(金)午後4時までに、電話またはメールにて
※無料託児サービスあり。(申し込み時に要予約)

問い合わせ・申込み:武蔵野クリーンセンター

〒180-0012 武蔵野市緑町3-1-5

TEL:0422-54-1221(直通)

FAX:0422-51-9194

e-mail:cnt-clean@city.musashino.lg.jp



いらないものは
すすんでいます もらわない
レジ袋削減



22年11月下旬12社のスーパーマーケットと武蔵野市ごみ減量協議会、および武蔵野市の三者は「武蔵野市におけるレジ袋削減に関する協定」を調印しました。この協定に基づき、レジ袋の使用削減とマイバッグの持参促進など、生活の中で市民の環境意識の変化をめざす取り組みを協働で進めています。

このほど、事業者から22年度の報告があり、レジ袋辞退率は確実に上がっていました。減量協議会副会長の白石さんは「お店も努力をしてくれています。私たち市民もがんばって、『レジ袋はいりません』といきましょう。」と語っています。

「いらないものはもらわない」、使い捨てになることが多いレジ袋をもらわないことをきっかけに、これまでの生活を見直していきましょう。

レジ袋削減に関する協定締結事業者

- | | | |
|---------|-----------|-------------|
| *アトレ吉祥寺 | *イトーヨーカドー | *エコス (たいらや) |
| *紀ノ国屋 | *グルメシティ関東 | *京王ストア |
| *西友 | *サミットストア | *コープとうきょう |
| *東急ストア | *ビッグ・エー | *ライフ |

市内コンビニエンスストア事業者懇談会を開催

6月3日(金) 市内コンビニエンスストアのうち、フランチャイズ店を営んでいる事業者ほか21人が参加。武蔵野市のレジ袋削減に関わる取り組み、レジ袋削減のメリット等について、活発な意見が交わされました。

お店のエコを見に行こう！ 夏休みお店探検隊

「武蔵野市におけるレジ袋削減に関する協定」を調印した事業者との協働事業として、「夏休みお店探検隊」を行いました。小学生がお店のごみ削減・環境に関する取り組みを、店のバックヤードを見ながら学びました。地球にやさしい買い物、ごみの減量や環境のことを考えられるエコ小学生をめざして勉強しました。



京王ストアむさしのの店
8月1日 探検の後、牛乳パック・手すきハガキづくりも体験しました。



グルメシティ武蔵境店
8月10日 探検の後、エコ・クッキング実習もしました。

新クリーンセンター建設に向けて！

生活環境影響調査実施中です（クリーンセンター）

クリーンセンター建て替えにあたり、計画中的の新施設が建設中や稼働後に環境へどのような影響を与えるか予測するため、「生活環境影響調査（環境アセスメント）」を実施中です。今年の4月から来年の3月まで四季それぞれに現地調査を行い、得られたデータから予測される結果を来年度に公表します。

調査の一環として、7月27日（水）から8月2日（火）まで「上層気象調査」を実施しました。期間中に、発信機（測定機器）を吊り下げたヘリウムガスを充填した気球（バルーン）を56回放球し、高度1,500mまでの風速・風向・温度を測定します。その測定データなどをもとに、新施設において煙突からの排出ガスがどのように拡散するか予測・評価します。気球は高度1万5,000メートル前後で破裂し、測定機器をパラシュートで落下させます。上空の強い風に乗って、多くは西から東に移動し、ほとんどは太平洋に落下したとの報告を受けています。



発信機付きバルーンを打ち上げる様子

第4回むさしの環境フェスタ

「今こそライフスタイルを見直そう—子どもたちの未来のために—」

11月6日（日）午前10時～午後3時半 武蔵野クリーンセンター

入場無料。※車でのご来場はご遠慮ください。

地球温暖化防止や自然環境の保全、ごみ減量など、様々な環境問題について、楽しみながら学んだり考えたりできるイベントです。また、会場となる武蔵野クリーンセンターは平成29年度に新施設稼働を目指して建て替えを計画しており、市民のみなさんに施設について知ってもらうため、ごみ焼却施設であるクリーンセンターの工場見学ツアーも企画しています。

第4回を迎える今年度は、「今こそライフスタイルを見直そう—子どもたちの未来のために—」をテーマにしています。平成23年3月11日に発生した東日本大震災は私たちの生活に様々な影響をもたらしました。未来の地球環境をよりよいものにするため、震災後の今だからこそ、身近な生活から考え直してみませんか？

出展予定ブース 環境に関する展示、省エネコンテスト、やさしいクイズ、かえっこ（おもちゃの交換会）、スタンブラリー付きクリーンセンター見学会、エコドライブ体験コーナーなど



第3回むさしの環境フェスタの様子



第3回むさしの環境フェスタ「展示コーナー」

クリーンセンターに 少量の枝木・枝葉を持ち込んで資源化できます

ご家庭でせん定された「枝木・枝葉」は「燃やすごみ」として収集された場合、焼却処理されています。「枝木・枝葉」の資源化量を増やすために、下記の期間にクリーンセンターへの持ち込み実験を行います。

対象：一般家庭から出される枝木・枝葉10束（袋）以内
期間：10月3日（月）～12月22日（木）（日祝日は除く）
時間：月～金 午前9時～11時30分 午後1時～4時
土 午前9時～11時30分（午後は受け付けません）

*持ち込まれた枝木・枝葉は焼却せずに資源化します。
*枝木は太さ7cm以内、長さ50cm以内に切って、束の直径50cm以内の大きさに束ねてください。

*落ち葉や草は45リットルまでの大きさの透明または半透明の袋（市指定有料ごみ袋以外）に入れてください。（草についた土は、よく落としてください）

*ごみが混ざっていると資源化できませんので、ご注意ください。

問い合わせ クリーンセンター（電話0422-54-1221）

4束（袋）以上50束（袋）以内の枝木・枝葉は、電話予約の後に翌週水曜日に回収し資源化しています。

申し込み・問い合わせ

ごみ総合対策課（電話0422-60-1802）